

- 72 邪贏布當錢 邪贏の布錢に當つ
- 73 殺傷輕下手 殺傷輕しく手を下し
- 74 羣盜穩差肩 羣盜穩やかに肩を差す
- 75 魚袋出垂釣 魚袋出して釣を垂れ
- 76 箒篋換叩舩 箒篋を叩くに換ふ
- 77 貪婪興販米 貪婪販米を興し
- 78 行濫貢官綿 行濫官綿として貢す
- 79 鮑肆方遺臭 鮑肆方に臭を遺し
- 80 琴聲未改絃 琴聲未だ絃を改めず
- 已上十句、傷習俗不可移「刊本により補う」已上の十句、習俗の移すべからざるを傷む

【九段】

この十句では、「初夏から梅雨」の時候を基軸に、「太宰府謫居の生活の実景描写」がなされている。八十九句・九〇句には、白居易・元稹の句内容からの投影が強く窺える。

- 81 與誰開口説 誰と與にか口を開きて説かむ
- 82 唯獨曲肱眠 唯獨り肱を曲げて眠る
- 83 鬱蒸陰霖雨 鬱蒸たり陰霖の雨
- 84 晨炊斷絶煙 晨炊 煙を断絶す